



TOHOKU  
UNIVERSITY

平成 28 年 11 月 25 日

報道機関 各位

東北大学知の創出センター

## 《開催案内》

### 支倉常長の日仏航海とはやぶさの宇宙航海 石巻から始まった 400 年

#### 【ポイント】

- ・小惑星探査機「はやぶさ」と支倉常長の意外な関係！？
- ・400 年の時代を超えて共通する“航海”とは

#### 【概要】

日仏の長い交流の端緒となった「支倉常長の日仏航海」。この航海から 400 年がたった今、更なる日仏の結びつきが宇宙探査計画において両国の協力により深まっています。支倉常長の日仏航海と小惑星探査機はやぶさの宇宙航海には多くの共通点があります。400 年の時代を超えた 2 つの航海を対比させつつ、それぞれの専門家がわかりやすく解説します。

ご多忙中と存じますが、本イベントについて広く周知いただくとともに、当日はご取材の上、紙面・番組等でご紹介くださいますよう、お願い申し上げます。取材にあたっては、下記問い合わせ先までご一報くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

#### 記

イベント名： 支倉常長の日仏航海とはやぶさの宇宙航海-石巻から始まった 400 年-

日時： 平成 28 年 12 月 4 日（日）13:00～16:30（開場：12:00）

会場： 河北総合センター「ビッグバン」文化交流ホール（末尾地図参照）

対象： 小学生・中学生・高校生・一般

申込み方法等： 要事前申込み (<http://ishinomaki2016.strikingly.com/>)

先着 400 名、入場無料

講演者： 川口 淳一郎（JAXA 宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系 教授・シニアフェロー）

中村 智樹（東北大学大学院 理学研究科 地学専攻 教授）

吉田 和哉（東北大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授）

濱田 直嗣（宮城県慶長使節船ミュージアム 館長）

パトリック・ミッシェル（サントロペ・コートダジュール天文台 天文学者）

ローラン・パブリディ（海洋芸術科学アカデミー 歴史家）

ジャン＝ピエール・チュヴェリ（サントロペ市長）

以上

#### 問い合わせ先

東北大学大学院理学研究科 初期太陽系進化学研究分野（中村智樹研究室）

担当：中村智樹（教授）/茂木郁（修士課程 1 年）

電話：022-795-6651/022-795-5722

E-mail：tomoki@m.tohoku.ac.jp / kaoru.mogi.s2@dc.tohoku.ac.jp

## 【詳細】

東北大学は、12月4日（日）に石巻市河北総合センター「ビッグバン」文化交流ホールにおいて一般の方を対象とした「宇宙探査と慶長使節に関する石巻講演会」を開催いたします。（石巻市、石巻市教育委員会、宮城県慶長使節船ミュージアムの共催、一般社団法人日本航空宇宙学会、JAXA、株式会社河北新報社の後援）

この企画は、小惑星探査機はやぶさによる宇宙探査と石巻を起点とした支倉常長の慶長使節の共通点を考える機会、あわせて東日本大震災で被災された石巻市をはげます機会でもあります。

400年前の慶長使節が、期せずして、サントロペ市に寄港し、それが日仏間の初のコンタクトとなったことを起点にしています。

講演会では、400年の時代を超えた2つの航海を対比させつつ、日仏の歴史家が支倉の日仏航海を、日仏の宇宙科学者がはやぶさの宇宙航海を、それぞれの視点でわかりやすく解説します。支倉が寄港した南仏サントロペ市出身の天文学者パトリック博士と東北大学の科学者が、「はやぶさ」「はやぶさ2」の科学観測でも中心となっているのは、支倉が結び付けてくれた縁であることをお伝えいたします。

## 【参加申し込み案内（報道機関の方は登録不要）】

参加申し込み（入場無料）は以下のホームページ（右下にQRコード）、またはファックスでお願いします。400名程度の先着順です。

### ■講演会特設 WEB サイト

<http://ishinomaki2016.strikingly.com/>



### ■FAX 022-398-5395

以下の情報をお知らせください。

参加希望者 氏名（複数の場合は代表者）

参加希望人数と属性（小学生・中学生・高校生・一般）

連絡先（電話番号またはメールアドレス）

講演会のプログラムは以下の通りです。

■日時：平成28年12月4日（日） 13:00～16:30

■会場：河北総合センター「ビッグバン」文化交流ホール

## ■内容・スケジュール：

### <第1部：支倉常長の航海>

13:00 亀山 紘 （石巻市長） ご挨拶

13:05 濱田 直嗣 （宮城県慶長遣欧使節船ミュージアム/館長）

「支倉常長とサントロペとの出会い：日仏交流関係の始まり」

13:40 ジャン＝ピエール・チュヴェリ（サントロペ市長）<ビデオ出演>

「Welcome from the city of Saint-Tropez（サントロペ市からのご挨拶）」

13:45 ローラン・パブリディ（海洋芸術科学アカデミー/歴史家）<ビデオ出演>

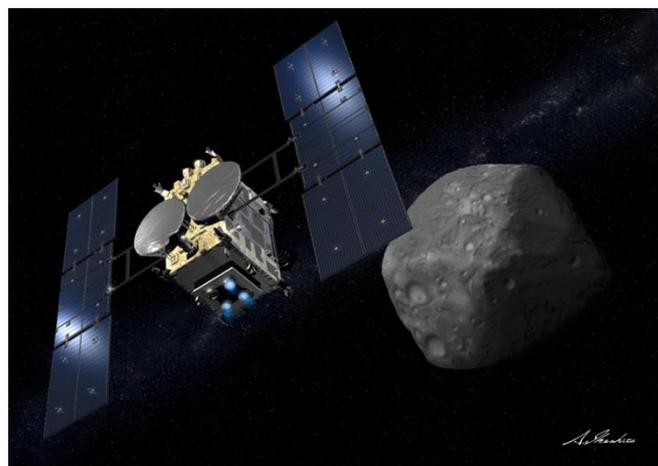
「A brief history of the first encounter between Japan, and France in Saint-Tropez（サントロペで起こった、日本とフランスの初めての出会い）」

## <第2部：はやぶさの航海>

- 14:15 川口 淳一郎 (宇宙航空研究開発機構/教授・シニアフェロー)  
「世界で初めて小惑星に着陸した小惑星探査機はやぶさ」
- 14:45 中村 智樹 (東北大学/教授)  
「はやぶさが持ち帰った砂からわかる小惑星の歴史」
- 15:15 パトリック・ミッシェル (サントロペ・コートダジュール天文台/天文学者)  
「Links between Japan and a scientist from Saint-Tropez (あるサントロペ出身の科学者と日本のつながり)」
- 15:55 吉田 和哉 (東北大学/教授)  
「ロボットによる月惑星探査」
- 16:25 閉会挨拶



「支倉常長をフランスへと導いた、サン・ファン・バウティスタ号の復元船」  
提供：宮城県慶長使節船ミュージアム



「小惑星探査機はやぶさ」  
提供：宇宙航空研究開発機構

## 会場アクセス

河北総合センター「ビッグバン」文化交流ホール  
宮城県石巻市成田小塚裏畑54番地  
(施設隣の河川敷に無料駐車場をご用意しております。)





特別講演

はせくら

つねなが

# 支倉常長

にちふつ



こうかい

# 日仏航海



# はやぶさ

うちゅう



こうかい

# 宇宙航海

石巻から始まった400年

2016年

12月4日



13:00~17:00  
(12:00 開場)

入場  
無料

会場：河北総合センター「ビッグバン」文化交流ホール

宮城県石巻市成田小塚裏畑54番地 ※施設隣の河川敷に駐車場をご用意しております。

先着 400名

第1部 支倉常長の日仏航海 13:00~14:00 / 第2部 はやぶさの宇宙航海 14:15~16:30

第1部では、支倉常長がフランスにたどり着いたときの様子をご紹介します。

第2部では、小惑星探査機はやぶさの研究に携わった科学者たちが日仏宇宙協力と宇宙科学の最先端をわかりやすく解説します。

講演者

川口 淳一郎/JAXA宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系 教授・シニアフェロー 中村 智樹/東北大学大学院 理学研究科地学専攻 教授

吉田 和哉/東北大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授 濱田 直嗣/宮城県慶長使節船ミュージアム 館長

パトリック・ミッシェル/天文学者/コートダジュール天文台 ローラン・パブリディ/歴史家/海洋芸術科学アカデミー ジャン＝ピエール・チュヴェリ/サン・トロペ市長

お申し込み方法

ウェブサイトのフォームまたはFAXにて以下の必要事項をご記入の上、お申し込みください。FAX番号 022-398-5395  
[ 氏名、メールアドレス(FAXの方は電話番号)、参加希望者の人数と属性(小学生・中学生・高校生・一般) ]

ウェブサイト

<http://ishinomaki2016.strikingly.com>



ご不明な点がございましたら、右記メールアドレスまでお気軽にお問い合わせください。 [ hasekura.hayabusa@gmail.com ]

主催：



東北大学知の創出センター Supported by



共催：

東北大学 石巻市 石巻市教育委員会  
宮城県慶長使節船ミュージアム

後援：



一般社団法人  
日本航空宇宙学会

日仏の交流は四百年前、ここ石巻市から始まりました。

四百年後の日仏宇宙協力を

世界最先端の宇宙科学者が解説します。

# 講演プログラム

## 第1部 支倉常長の日仏航海 13:00 ~ 14:00

- 13:00 亀山 紘(石巻市長) 挨拶  
 13:05 濱田 直嗣  
 「支倉常長とサントロペとの出会い:日仏交流関係の始まり」  
 13:40 ジャン=ピエール・チュヴェリ **ビデオ出演**  
 “Welcome from the city of Saint-Tropez”  
 (サン・トロペ市からのごあいさつ)  
 13:45 ローラン・パブリディ **ビデオ出演**  
 “A brief history of the first encounter between Japan  
 and France in Saint-Tropez”  
 (サン・トロペで起こった、日本とフランスの初めての出会い)  
 14:00 休憩

## 第2部 はやぶさの宇宙航海 14:15 ~ 16:30

- 14:15 川口 淳一郎  
 「世界で初めて小惑星に着陸した小惑星探査機はやぶさ」  
 14:45 中村 智樹  
 「はやぶさが持ち帰った砂からわかる小惑星の歴史」  
 15:15 パトリック・ミッシェル  
 “Links between Japan and a scientist from Saint-Tropez”  
 (あるサン・トロペ出身の科学者と日本のつながり)  
 15:55 吉田 和哉  
 「ロボットによる月惑星探査」  
 16:25 閉会挨拶



(左)「小惑星探査機はやぶさ」写真提供 JAXA  
 (右)「支倉常長像」仙台市博物館所蔵



### 川口 淳一郎 Junichiro Kawaguchi

JAXA宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系  
 教授・シニアフェロー

宇宙学者、工学博士。1978年 京都大学工学部卒業後、東京大学大学院工学系研究科航空工学専攻博士課程を修了し、旧文部省宇宙科学研究所に助手として着任、2000年に教授に就任。2007年4月から2011年9月まで、月惑星探査プログラムグループ プログラムディレクター (JSPEC/JAXA)、1996年から2011年9月まで、「はやぶさ」プロジェクトマネージャを務める。現在、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所(ISAS/JAXA) 宇宙飛行工学研究系教授、2011年8月より、シニアフェローを務める。ハレー彗星探査機「さきがけ」、工学実験衛星「ひてん」、火星探査機「のぞみ」などのミッションに携わり、小惑星探査機「はやぶさ」では、プロジェクトマネージャを務めていた。



### 中村 智樹 Tomoki Nakamura

東北大学大学院 理学研究科地学専攻 教授

1966年生まれ。福岡県出身。東京大学大学院修了。博士(理学)。中学、高校では、野球やボクシングをする傍ら、夜は海岸で天体観測を行う。東京大理学部で地球外物質研究室に進学し、太陽系始原物質の研究を始める。米航空宇宙局などに留学、2001年より九州大助教授、2012年から東北大教授。小惑星探査機「はやぶさ」が回収したイトカワの微粒子の回収、初期分析を主導し、イトカワの形成史を解明し、太陽系の初期進化に関する研究を大きく前進させた。



### パトリック・ミッシェル

Dr. Patrick Michel  
 天文学者/コートダジュール天文台

サン・トロペ(フランス)生まれ。宇宙物理学者であり、太陽系とその惑星の起源についての手がかりとなる、太陽系小天体の専門家。小惑星同士の衝突プロセスや、表面挙動について数多くのシミュレーションを行っている。ESAとNASAの共同プロジェクトAIDAの主任科学者であり、OSIRIS-Rex (NASA)とHayabusa 2という2つの小惑星サンプル回収ミッションのサイエンス・チームメンバーである。



### 吉田 和哉 Kazuya Yoshida

東北大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授

1960年生まれ。東京都出身。東京工業大学大学院修了。工学博士。小学生の頃から星や宇宙に興味を持つものの、大学では工学部でロボット工学の道に進む。大学院にて研究を進める過程で「宇宙ロボット」をメインテーマに定める。東京工業大学助手、マサチューセッツ工科大学客員研究員、東北大学助教授を経て、2003年より東北大学教授。ロボット技術試験衛星「おりひめ・ひこぼし」、小惑星探査機「はやぶさ」「はやぶさ2」、東北大学衛星「雷神」「雷神2」「DIWATA-1」、原発対応ロボット「Quince」等の開発に携わり、現在、民間月面探査レースGoogle Lunar XPRIZEの日本参加チーム「HAKUTO」の技術責任者をつとめている。国際宇宙大学の講師として海外での教育経験も多い。



### 濱田 直嗣 Naotsugu Hamada

宮城県慶長使節船ミュージアム 館長

1940年生まれ。東北大学大学院美学美術史科修士課程修了。66年から仙台市博物館に勤務、学芸室長、副館長、館長を歴任。2010年から宮城県慶長使節船ミュージアム館長を務める。主な著書に『伊達の文化誌』『政宗の夢、常長の現』など。1994年阿部次郎文化賞受賞。



### ジャン=ピエール・チュヴェリ

Jean-Pierre Tuveri **ビデオ出演**  
 サン・トロペ市長

サン・トロペ(フランス)生まれ。サン・トロペ市長。2008年3月に初当選し、2014年3月に再選。パリ政治学院を卒業し、パリ大学で経済学の博士号を取得。元国際高等公務員、経済協力開発機構ディレクター。フランス海軍省からブロンズ・メダル、また海難救助協会から勇気と貢献を讃えるシルバー・メダルを授与。



### ローラン・パブリディ **ビデオ出演**

Dr. Laurent Pavlidis  
 歴史家/海洋芸術科学アカデミー

サン・トロペ(フランス)の歴史を専門とし、サン・トロペ市の文化官である。博士論文のテーマは19世紀のプロバンスにおける伝統的造船業。サン・トロペ海洋歴史博物館のキュレーターであり、サン・トロペ歴史遺産協会の副理事長。フランス海洋歴史協会、サン・トロペ・マスター・マリナーズ協会の科学議会会員。



**FAX 申込書 [022-398-5395]** 以下の必要事項をご記入の上、お申し込みください。

参加希望者 氏名 (複数の場合は代表者)	連絡先 (電話番号またはメールアドレス)										
参加希望人数と属性 (小学生・中学生・高校生・一般)	<table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>人</td> <td>小学生</td> <td>人</td> <td>中学生</td> <td>人</td> <td>高校生</td> <td>人</td> <td>一般</td> <td>人</td> </tr> </table>	合計	人	小学生	人	中学生	人	高校生	人	一般	人
合計	人	小学生	人	中学生	人	高校生	人	一般	人		